

## 2010 年度 京大サロントーク

- 第 66 回 「古都・京都の森林景観の回復」
- 第 65 回 「木造のシェルターで木製都市を作る－荒れた地球環境を修復する京都大学木造フレーム工法」
- 第 64 回 「ヒトのところが芽ばえるとき－こころの発達と進化的基盤」
- 第 63 回 「京大炉での実験研究」
- 第 62 回 「ボノボはヒトの何を語るか」
- 第 61 回 「体験メディア：体験知識の共有と創造を強化するメディア技術」
- 第 60 回 「『伝わる』とはなにか－コミュニケーションの場づくり－」
- 第 59 回 「ビジネス・グループの競争ダイナミクス Competitive Dynamics of Business Groups」
- 第 58 回 「宇宙機の軌道設計の極意」

※京大サロントークは、すべて以下の条件で開催しています

- <時間> 18 時 00 分から 19 時 30 分
- <会場> 百周年時計台記念館 1 階 京都大学サロン
- <対象> 本学の教職員および学生
- <定員> 45 名（先着順）（定員になり次第締め切ります。）
- <参加費> 飲みもの代として入場の際、500 円を頂きます。
- <申込> H P からの事前申し込み

### 第 66 回 京大サロントーク -平成 22 年 2 月 8 日（火曜日）開催

## 古都・京都の 森林景観の回復

フィールド科学教育研究センター

安藤 信 准教授

66th Kyoto University SALON TALK



京都市街地周辺の森林は 1980 年代のマツ枯れによって大きく変貌し、シイ林が拡大しアカマツやブナ科の高木性樹木を含まない森林も増加した。一方、近年はコナラやシイなどのナラ枯れ被害が急増している。このような森林の変化の実態と、景観を回復させるための取り組みについて紹介する。

## 第 65 回 京大サロントーク -平成 22 年 12 月 14 日 (火曜日) 開催

65th Kyoto University salon talk

### 木造のシェルターで木製都市を作る

荒れた地球環境を修復する京都大学木造フレーム工法

speaker: 地球環境学堂 小林正美 教授



「京都大学の木で木造校舎を作る」で始めた、新たな木造フレーム工法の開発、それは、杉やヒノキの人工林で覆われた日本の山林が産出する大量の間伐材を、地産地消で使い切り、健全な森の回復を目指す。また伝統的な木構造の接合方法で作る木造シェルターは、自然災害にも強く、人に優しい木製都市の復権を図る。

## 第 64 回 京大サロントーク -平成 22 年 11 月 9 日 (火曜日) 開催



ヒトのところが芽ばえるとき  
—こころの発達と進化的基盤

64th  
Kyoto University  
salon talk

Speaker: 教育学研究科  
明和 政子 准教授



人間の形態的な特徴と同様、目には見えないこころの働きも進化的淘汰の産物です。人間らしい心(what)を知るには、それが「いつ(when)・どのように(how)・なぜ(why)」生まれてくるのかを明らかにする必要があります。人間のこころの発達とその進化的基盤を、個を取り巻く他者、社会、文化との関係から解き明かしてみたいと思います。

第 63 回 京大サロントーク -平成 22 年 10 月 12 日 (火曜日) 開催



63rd  
Kyoto University  
SALON TALK

## 京大炉での実験研究

speaker:  
原子炉実験所長 森山 裕丈 教授



燃料交換のために休止していた京都大学研究用原子炉（KUR）が再開しました。この機会に、がん治療の研究など、KUR を用いた学際色豊かな研究の動向、また次期中性子源や新しい原子力システムの開発に向けた基礎的・先導的な研究の状況を展望します。

第 62 回 京大サロントーク -平成 21 年 9 月 8 日 (火曜日) 開催



ボノボはヒトの何を語るか

speaker: 霊長類研究所 古市 剛史 教授

62nd  
Kyoto University  
SALON TALK



チンパンジーとともにヒトにもっとも近い類人猿ボノボ。子作りとは切り離された性がオスたちの競争を抑制し、高い社会的地位を得たメスたちのイニシアティブが、集団内・集団間の平和な関係を作り出す。チンパンジーには見られない、人間性のもう一つの側面について考える。

第 61 回 京大サロントーク -平成 22 年 7 月 13 日 (火曜日) 開催



インターネットなどのメディア技術が発達した現在でも、我々は「体験」を通して多くの知識を共有し、創造しています。体験に基づいた知識の流通や創造を強化するユビキタス、ウェアラブルな技術と、それを理解・デザインするための情報学を紹介します。

第 60 回 京大サロントーク -平成 22 年 6 月 8 日 (火曜日) 開催



「伝わる」とは何か。視覚に障害のある人と言葉でみる美術鑑賞コミュニケーション、黙して語らずされど伝わる伝統産業の師匠-弟子間コミュニケーション、ロボットと子どもの雑談コミュニケーション、など様々なコミュニケーションの場づくりで得た「言葉が人に届くためのコツ」を紹介します。

## 第 59 回 京大サロントーク -平成 22 年 5 月 11 日（火曜日）開催



多事業にわたる「ビジネス・グループ」は、戦前日本の「財閥」が「タコ足的多角化」と揶揄されたように、どの国でもマイナス評価がなされています。現在の開発途上国の多くに存在する「ビジネス・グループ」を研究して、この企業を経済発展のダイナミックな主体として再評価します。

## 第 58 回 京大サロントーク -平成 22 年 4 月 14 日（水曜日）開催



地上から宇宙空間までのロケットの上昇軌道、地球を周回する人工衛星、地球から遙か先にある月や惑星までの惑星間軌道。宇宙に行かないと始まらない宇宙ミッションでは軌道がそのミッションの運命を左右する。本サロントークでは、宇宙機の軌道設計・制御の方法を概観し、今後の展望について考える。